



第1図 薩摩川内都I.C.～高江I.C.間遺跡位置図

## 第5節 整理・報告書作成作業

### 1 整理・報告書作成作業の組織

川骨遺跡・西之城遺跡・川幡遺跡の報告書作成作業は、平成22年4月7日～平成23年3月11日まで、鹿児島県立埋蔵文化財センターにて行った。

整理・報告書作成作業時の組織は以下のとおりである。

〈平成22年度〉

作成統括	鹿児島県立埋蔵文化財センター	所長	山下 吉美
作成企画	タ	次長兼総務課長	田中 明成
	タ	次長兼南の縄文調査室長	中村 耕治
	タ	調査第二課長	井ノ上秀文
	タ	主任文化財主事兼	鶴田 静彦
		調査第二課第二調査係長	
作成担当	タ	文化財主事	関 明恵
	タ	文化財調査員	福薗美由紀
事務担当	タ	総務係長	大園 祥子
	タ	専門員	鳥越 寛晴
作成指導	鹿児島大学法文学部	教授	渡辺 芳郎
	鹿児島大学埋蔵文化財調査室	准教授	中村 直子
	熊本大学文学部	教授	木下 尚子
	文化庁美術学芸課考古資料部門	調査官	豊島 直博

報告書作成指導委員会 平成22年11月26日（金） 所長ほか6名

報告書作成検討委員会 平成22年12月1日（水） 所長ほか10名

### 2 整理作業の経過

整理作業の経過は以下のとおりである。

4月 図面整理、遺物の分類・選別、接合・復元、遺物実測、分布図作成

5月 図面整理、遺物の分類・選別、接合・復元、遺物実測・トレース、観察表作成、分布図作成、遺構トレース、原稿執筆

遺物指導 渡辺芳郎（鹿児島大学法文学部教授）

6月 遺物の接合・復元、遺物実測、観察表作成、遺構トレース、原稿執筆

遺物指導 中村直子（鹿児島大学埋蔵文化財調査室准教授）

7月 接合・復元、遺物実測・トレース、遺構トレース、観察表作成、写真撮影、レイアウト、原稿執筆

8月 観察表作成、遺物実測・トレース、遺構トレース、観察表作成、レイアウト、原稿執筆

9月 遺物実測・トレース、レイアウト、写真撮影、原稿執筆

- 10月 観察表作成、遺構トレース、遺物実測・トレース、レイアウト、原稿執筆  
遺物指導 木下尚子（熊本大学文学部教授）
- 11月 レイアウト、写真撮影、原稿執筆、原稿チェック  
遺物指導 豊島直博（文化庁美術学芸課考古学資料部門調査官）
- 12月 写真レイアウト、原稿執筆、原稿チェック
- 1月 校正、図面整理、写真整理、遺物整理
- 2月 校正、遺物整理・収納
- 3月 校正、納品、遺物整理・収納

